データ項目ID		データ項目	グループ			データ型	桁数	コード	繰り返し	データ出力条件	項目定義	項目説明	実装類型
			名称	主キー	外部キー								
017	00225	区域外就学_開始年月日	学齢簿編製_児童生徒情報			DATE	10			条件付き必須	区域外就学を許可された児童生徒の区域外就学開始年月日	※※01700230が2の場合	◎
017	00226	区域外就学_終了年月日	学齢簿編製_児童生徒情報			DATE	10			任意	区域外就学を許可された児童生徒の区域外就学終了年月日		◎
017	00227	区域外就学_事由	学齢簿編製_児童生徒情報			X	2	011		条件付き必須	保護者からの申請における区域外就学事由を示すコード	※※01700223がnullでない場合	◎
017	00228	区域外就学_許可理由	学齢簿編製_児童生徒情報			X	2	011		条件付き必須	児童生徒の区域外就学許可がされた理由を示すコード	※※01700224がnullでない場合	◎
017	00635	区域外就学_不許可理由	学齢簿編製_児童生徒情報			N	50			任意	児童生徒の区域外就学が不許可となった理由	児童生徒の区域外就学申請が不許可になった場合に出力すること	○
017	00229	特別支援学校_障がい区分	学齢簿編製_児童生徒情報			X	2	012		任意	障がいのある児童生徒の障がい内容を示すコード		○
017	00230	就学校区分	学齢簿編製_児童生徒情報			X	1	017		任意	児童生徒の就学校の状態（例：就学校変更就学、区域外就学、特別支援学校就学、国私立就学、学校選択制による就学、転出など）をEUC機能利用時など容易に判別するコード		○
017	00636	異動年月日	学齢簿編製_児童生徒情報			DATE	10			必須	児童生徒の異動の効力が生じる日		◎
017	00637	届出年月日	学齢簿編製_児童生徒情報			DATE	10			任意	異動の届出があった日		◎
017	00231	入力端末	学齢簿編製_児童生徒情報			N	32			必須	就学事務システム(学齢簿編製等)へ入力する端末の名称		◎
017	00232	入力端末_行政区	学齢簿編製_児童生徒情報			X	12	999		任意	学齢簿の変更記録を入力した端末が設置されている行政区を示すコード	・各自治体固有のコード利用を想定 ・指定都市は実装必須機能	◎
017	00233	入力端末_入力場所	学齢簿編製_児童生徒情報			N	50			必須	就学事務システムを使用する端末の場所		◎
017	00638	削除フラグ	学齢簿編製_児童生徒情報			X	1			必須	当該データが削除されたかどうかを現すフラグ（0：未削除、1：削除済）		◎
017	00234	操作者ID	学齢簿編製_児童生徒情報			X	10			必須	操作者を一意に識別するコード		◎
017	00235	操作年月日	学齢簿編製_児童生徒情報			DATE	10			必須	操作を行った年月日		◎
017	00236	操作時刻	学齢簿編製_児童生徒情報			TIME	8			必須	操作を行った時刻		◎
017	00237	市区町村コード	学齢簿編製_学校情報	○	○	X	6			必須	市区町村を一意に識別するコード（指定都市においては区までを特定）	総務省「全国地方公共団体コード」に従って6桁のコード値を設定すること	◎
017	00238	学校コード	学齢簿編製_学校情報	○		X	13			必須	学校を示すコード	文部科学省設定の学校コードを使用	◎
017	00639	有効期間開始年月日	学齢簿編製_学校情報	○		DATE	10			必須	学校の有効期間開始年月日	本機能を実装せず、履歴管理しない場合は「0000-00-00」を登録	◎
017	00640	最新フラグ	学齢簿編製_学校情報			X	1			必須	当該データが最新かどうかを現すフラグ（0：最新ではない、1：最新である）		◎